

調査対象, 研究トピック, アウトカム指標・目的変数の概要 (Sasao & Yasuda, 2007, p. 172-174)

カテゴリ	アメリカ[AJCP; JCP]			日本
	1973-1978	1984-1988	1993-1998	1997-2003
調査対象	N = 453 編	N = 235 編	N = 80 編	N = 33 編
1. 臨床・精神保健センター	19.0 %	5.6 %	5.0 %	--
2. 教育機関 (大学)	17.0	13.0	6.3	30.3 %
3. 地域コミュニティ	15.0	35.0	36.3	6.1
4. 教育機関 (初等・中等教育)	14.0	15.0	13.8	21.2
5. 医療機関 (精神保健)	13.0	6.4	1.3	--
6. 刑法関連 (刑務所・裁判所等)	13.0	6.0	1.3	--
7. 社会・ヒューマンサービス	11.0	0.4	31.3	15.2
8. 医療機関 (一般)	4.0	4.0	1.3	9.1
9. 軍関連	2.0	0.4	--	--
10. ワークショップ	1.0	2.4	--	--
11. アメリカ心理学会関連	1.0	0.8	--	--
12. その他	1.0	11.0	6.0	18.2
研究トピック	N = 211 編	N = 166 編	--	N = 41 編
1. 社会的サポート	-- ^a	22.0 %	-- ^a	19.5 %
2. 個人の適応	17.0 %	21.0	-- ^a	24.3
3. 予防	7.0	18.0	-- ^a	--
4. 人と環境の適合	7.0	8.0	-- ^a	12.2
5. マイノリティ	9.0	8.0	-- ^a	12.2
6. 職場適応	8.0	7.0	-- ^a	22.0
7. 健康問題・病気	3.0	6.0	-- ^a	--
8. 自殺	2.0	4.0	-- ^a	--
9. ペアレンティング	2.0	2.0	-- ^a	2.4
10. アルコールとドラッグ	11.0	2.0	-- ^a	--
11. 疫学・公衆衛生	1.0	1.0	-- ^a	--
12. 精神疾患に関する態度	12.0	-- ^a	-- ^a	4.9
13. コミュニティ開発	4.0	-- ^a	-- ^a	--
14. 倫理的課題	3.0	-- ^a	-- ^a	--
15. その他 (貧困, 支援の運営)	13.0	-- ^a	-- ^a	2.4
アウトカム指標・目的変数	N = 478 編	N = 166 編	N = 86 編	N = 26 編
1. メンタルヘルス, ストレス, 不安	44.0 %	34.0 %	20.2 %	26.9 %
2. アクション, 行動, 予防	60.0	24.0	18.5	7.8
3. 社会的サポート・ネットワーク	14.0	17.0	16.1	3.8
4. 習熟度, 学習, 知識, スキル	11.0	7.0	15.3	3.8
5. 意識, 態度, 興味, 意見, 価値観	38.0	14.0	8.1	19.2
6. 認知, 信念, 自己認識	18.0	7.0	4.8	11.5
7. 知覚された判断 (例: プログラム)	7.0	1.0	3.2	--
8. 感覚運動, 健康に関する概念	8.0	5.0	2.4	3.8
9. その他 (例: モチベーション)	--	9.0	2.4	--
10. 属性・デモグラフィック情報	38.0	3.0	1.6	--
11. 職業概念, 職場配置・ストレス	2.0	6.0	0.8	7.8
12. 生活の質, 人生満足度	--	3.0	0.8	11.5
13. 知的能力 (例: IQ)	8.0	--	--	--
14. 社会学的な概念	3.0	7.0	3.2	3.8
15. 組織構造, 人と環境の適合	4.0	3.0	2.4	--

注 1) 複数回答のためカテゴリ総計 $\geq 100\%$ となるケースがある (例: アウトカム指標・目的変数)。分類枠なし(--^a)。

注 2) AJCP: American Journal of Community Psychology; JCP; Journal of Community Psychology

注 3) 1993 - 1998(アメリカ)については AJCP のみの研究論文(N=244 編)からのランダムサンプル(N=106)によるデータ。

引用: Sasao, T., & Yasuda, T. (2007). Historical and Theoretical Orientations of Community Psychology: Practice and Research in Japan. In S. Reich et al. International Community Psychology: History and Theories. (pp. 164-179)